

[www.hokuritu.co.jp](http://www.hokuritu.co.jp)

#### 色温度 K (ケルビン)

蛍光ランプと白熱電球、朝日と夕日などそれぞれの色は異なって見えます。

この色の違いを物理的、客観的な尺度で表したものを色温度と呼びます。

単位は K (ケルビン) を用い、この数値が低いとオレンジがかったあたたかな光となり、高くなるにつれ白っぽい光となり、さらに高くなると青っぽい光となります。

#### 演色評価 Ra (平均演色評価数)

光源の色の再現性を表します。

自然光(基準)でみた状態を 100 とし、色ズレが大きいほど数値は低くなります。

一般的には Ra80 以上であれば演色性がよいとされています。

#### 全光束 lm (ルーメン)

光源のランプ効率を表します。

光の量と電力の比で算出されますので、この値が大きいほど明るく経済的なランプであるといえます。

#### 光度 cd (カンデラ)

光の強さのことで、光源からある方向にどれだけの光の量がでていくかをあらわす値。

#### 寿命 h (時間)

規定の試験条件下で点灯した場合に、ランプが不点灯となるまでの合計時間。

またはランプの光束が規格の最低値になるまでのいずれかの短いほうの時間で表します。

## 光中心

大きさのある光源を点光源とみなした場合、その位置を代表する点のこと。

## ビームの開き

集光の定義を表します。光中心と  $1/2$ （あるいは  $1/10$ ）の光度となる左右2点を結ぶ角度のこと。

## ビーム光束

上記ビーム角内の光束のこと。